

世界セレクトティブ株式オープン 世界セレクトティブ株式オープン（年2回決算型）

時代の大きな波（流れ）に乗って、 超厳選（セレクトティブ）投資

2020年2月3日

※投資対象ファンドの委託会社であるノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ株式会社の提供するコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2019年4月17日に設定しました、「世界セレクトティブ株式オープン」の設定来の運用状況等についてお知らせいたします。また、2020年2月3日に世界セレクトティブ株式オープン（年2回決算型）を新たに設定したことをお知らせいたします。世界セレクトティブ株式オープン（年2回決算型）は各計算期末における収益分配前の基準価額（1万口当たり）が10,000円超の場合、10,000円を超える額を目処に分配金額を決定することが特徴です。

最後に株式等の運用を担当しているマゼラン・アセット・マネジメント・リミテッドの運用手法、現在の投資テーマなどについてご説明いたします。

世界セレクトティブ株式オープンの運用状況

■ 設定来（2019年4月17日～）で基準価額は上昇し、
代表的な海外先進国株式指数である参考指数を約4.8%上回りました。

《基準価額・純資産の推移》

2020年1月27日現在

基準価額	11,409円
純資産総額	69億円

期間別騰落率

期間	ファンド	参考指数
1カ月間	+2.7%	+1.1%
3カ月間	+10.4%	+9.1%
6カ月間	+9.3%	+9.7%
1年間	----	----
3年間	----	----
5年間	----	----
年初来	+2.4%	+1.0%
設定来	+14.1%	+9.3%



※参考指数はMSCIコクサイ指数（税引後配当込み、円換算）です。

※MSCIコクサイ指数（税引後配当込み、円換算）は当ファンドのベンチマークではありませんが、参考のため掲載しています。

※グラフ上の参考指数はグラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。

※MSCIコクサイ指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIコクサイ指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに、大和投資信託が計算したものです。

MSCIコクサイ指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応当日までとし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

時代の大きな波（流れ）に乗って、超厳選（セレクトティブ）投資

長期実績「上位1%」の運用戦略

「世界セレクトティブ株式オープン」の類似戦略は、大手ファンドデータベース（eVestment）のグローバル株式戦略のカテゴリの中で、戦略設定来の評価期間（12年超※）で、リスク調整後リターンが、

全世界の504戦略中、上位1%

それぞれの戦略は運用方針などの商品性が異なるため、上記はあくまでご参考であることにご留意ください。

に入る実績を収めています。eVestmentには世界の主要な株式戦略のほとんどが登録されているため、優れた結果といえます。

この実績が認められ、「世界セレクトティブ株式オープン」の運用を実質的に行うマゼラン社は、2019年3月、モーニングスター社（オーストラリア）より運用会社として「**2018年外国株式部門の最優秀賞**」を受賞しました。

また、2019年10月、オーストラリアでファンド評価などのサービスを提供する業界のリーディングカンパニーであるゼニス社から、「**2019年運用会社総合評価部門の最優秀賞**」および「**2019年外国株式ファンド部門の最優秀賞**」を受賞しました。

オーストラリアの運用会社だけでなく、オーストラリアに進出しているグローバル運用会社の中から第一位に選ばれたことは、大変名誉な受賞だと考えています。

この優れた長期の運用実績は、世界セレクトティブ株式オープンの、

時代の大きな波（流れ）に乗って、セレクトティブ投資（超厳選投資）

という運用スタンスにより実現されています。

※ 2007年7月から2019年12月末

時代の大きな波（流れ）に乗る

「世界セレクトティブ株式オープン」は、時代の大きな波（流れ）に乗るため、**社会に変革をもたらすような中長期の投資テーマに注目**し、そのテーマが市場に織り込まれていくのを中長期で捉えています。

社会の変化に応じ、主な投資テーマも変遷してきました。



今後も、社会の変革の兆候をいち早くつかみ、新たな投資テーマを将来をにらんで組み入れていきます。

つまり、**投資テーマを「更新」**していくことで、1つのファンド内で、**最新の複数テーマへの投資がワンストップで可能**となっており、投資テーマが陳腐化することはありません。

そのため、「世界セレクトティブ株式オープン」は長期保有による資産形成に適しており、例えば、**将来世代への資産相続**にも活用することができると考えています。

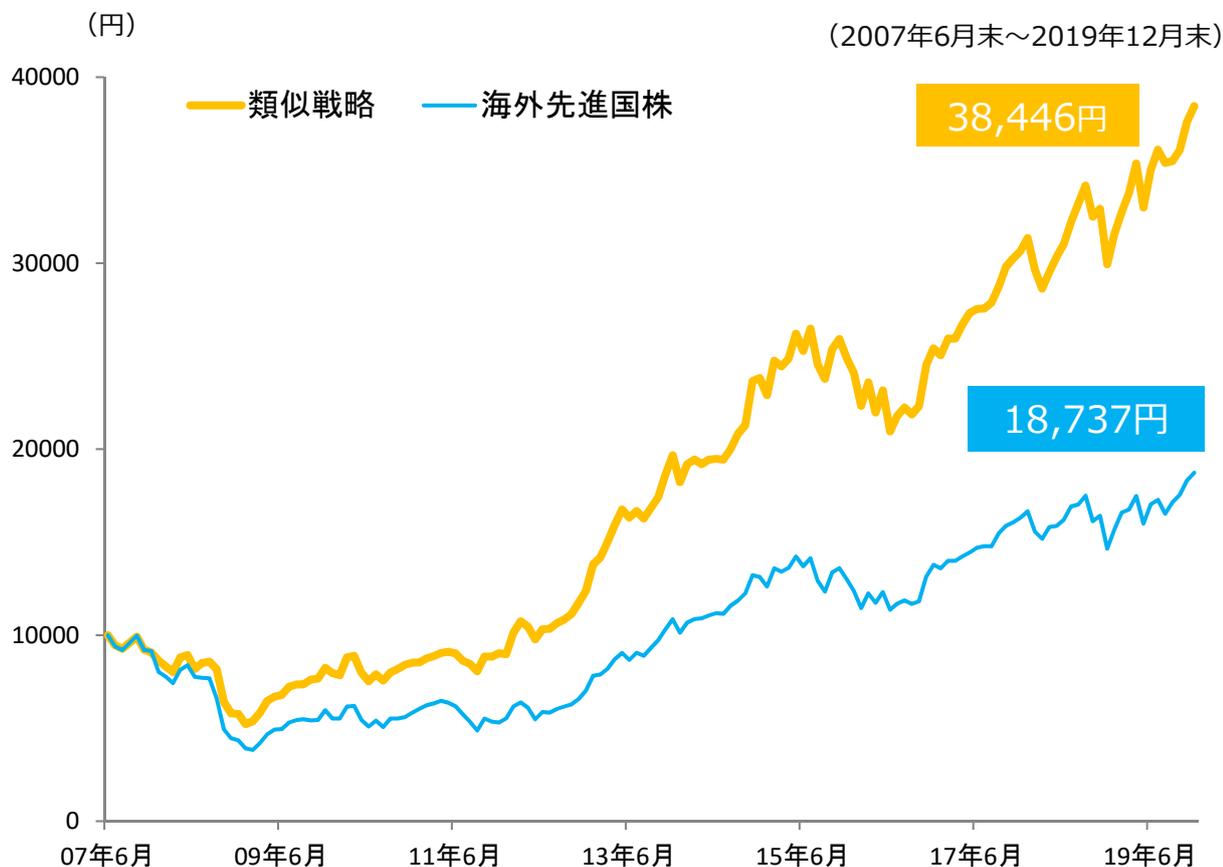
類似戦略の運用開始以来の実績

下表は「世界セレクトティブ株式オープン」の類似戦略の運用開始以来（2007年7月～2019年12月末）の実績です。

2007年6月末に10,000円を元本として投資を始めたとすると、2019年12月末時点では、**類似戦略の元本が約3.8倍になるのに対し、海外先進国株は約1.9倍**となっています。



類似戦略と海外先進国株式市場の推移



※ 2007年6月末を10000として指数化。

※ 類似戦略のリターンは、円換算、費用控除前の数値

※ 海外先進国株はMSCIコクサイ指数（税引前配当込み、円換算）、出所ブルームバーグ

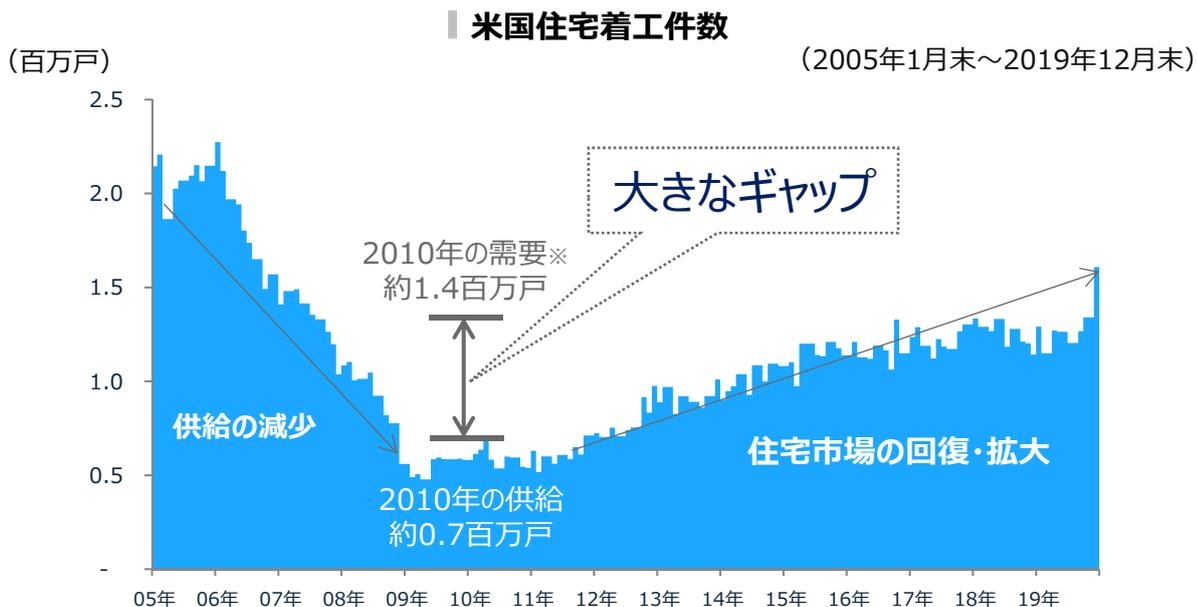
※ 類似戦略は、あくまでも参考のために記載したものであり、当ファンドの実績ではありません。

また当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

過去の投資テーマと銘柄選択

一 米国住宅市場の回復・拡大

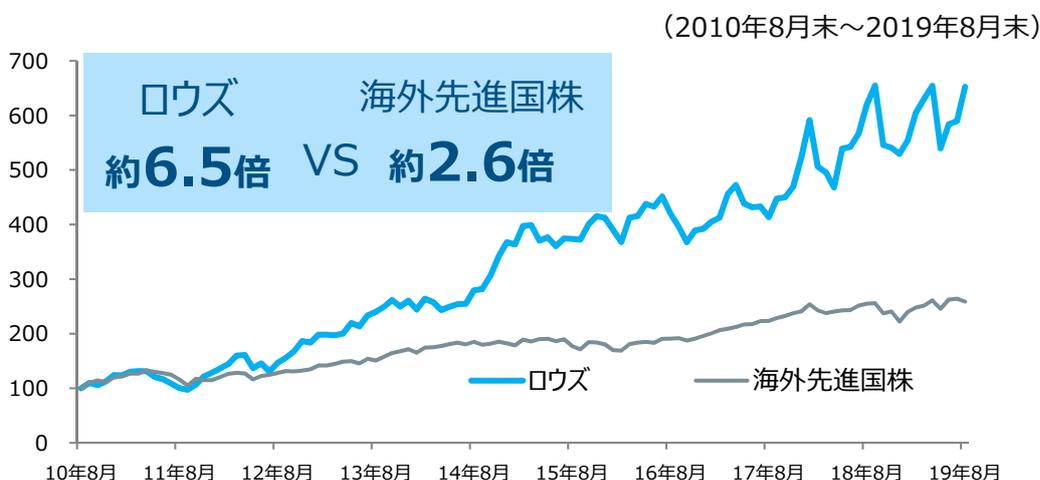
米国では2000年代後半、サブプライムローン問題等を受け、**新築住宅の供給が減少**していました。しかし問題の一服した2010年、住宅の**需要と供給に大きなギャップ**が生じていました。



※2010年の需要はマゼラン・アセット・マネジメントの推計。
グラフはブルームバーグを基にノーザン・トラスト作成。数値は季節調整済み、年率換算。

運用チームは、**米国住宅市場の回復・拡大**を予想し、その恩恵を受けるとみて米ホームセンター大手のロウズへ投資しました。その結果、2010年8月末から2019年8月末の保有期間、**同社株価は約6.5倍**となり、海外先進国株の約2.6倍を大きく上回りました。

ロウズの株価と海外先進国株式市場の推移



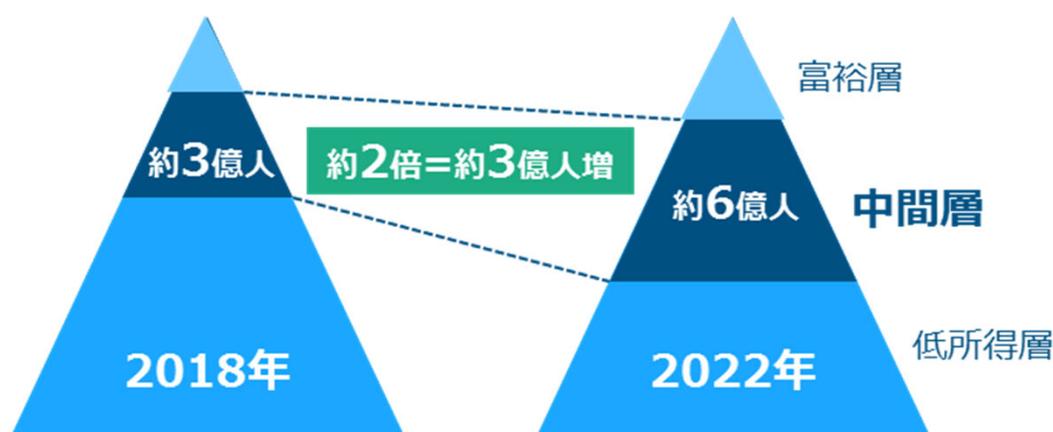
※ 2010年8月末を100として指数化
※ 海外先進国株はMSCIコクサイ指数（税引前配当込み、米ドルベース）
※ ロウズは配当込み、米ドルベース
（出所）ブルームバーグ

現在の投資テーマと銘柄選択（その1）

一 新興国での中間層増加

社会に変革をもたらすような中長期の投資テーマの1つとして新興国での中間層増加に注目しています。

マゼラン社は新興国の代表である中国では、中間層が約3億人増加し、約2倍に拡大することを予想しています※。



これは、米国の総人口とほぼ同じ、あるいは日本の総人口の約2.3倍の巨大経済圏が新たに中国に生まれることを示しています。

中間層増加は、消費スタイルの変化をもたらし、LVMHEIハシー・ルイヴィトンやエステイローダー（ブランド品・高級品の購入）、スターバックス（コーヒー文化の浸透）、アリババ（eコマース拡大）などが、その恩恵を受けると考えられます。



※ 2018年から2022年の期間。マゼラン・アセット・マネジメントによる予想。中間層の定義は、世帯年収1万～10万米ドル。

現在の投資テーマと銘柄選択（その2）

ー キャッシュレス、フィンテック

クレジットカードやスマホ決済の増加やネットショッピングの拡大などを受け、今後も世界的にキャッシュレスが進むことが予想されています。当ファンドでは2010年代初期からテーマとして注目しています。

世界では依然、約1,900兆円※の決済が現金や小切手で行われていると試算していますが、急速にカードやスマホによる**キャッシュレス決済への移行**が進んでいます。

現金・小切手決済からの移行



また、実店舗での買い物から、ネットショッピングなどの**デジタル商取引への移行**も進んでおり、すでに200兆円※以上の取引がデジタルと試算しています。

デジタル商取引への移行



今後、企業間（BtoB）決済などで約3,000兆円※以上の**新たなキャッシュレス需要**があると試算していますが、キャッシュレス化を影で支えているのが、キャッシュレス決済システムを運営する**ビザ**や**マスターカード**です。

VISA

mastercard

両社は**他社の追随を許さない規模の決済システム**を有し、時代の追い風を受け、競争優位性が一層高まるものと見込んでいます。

※ マゼラン・アセット・マネジメントによる試算

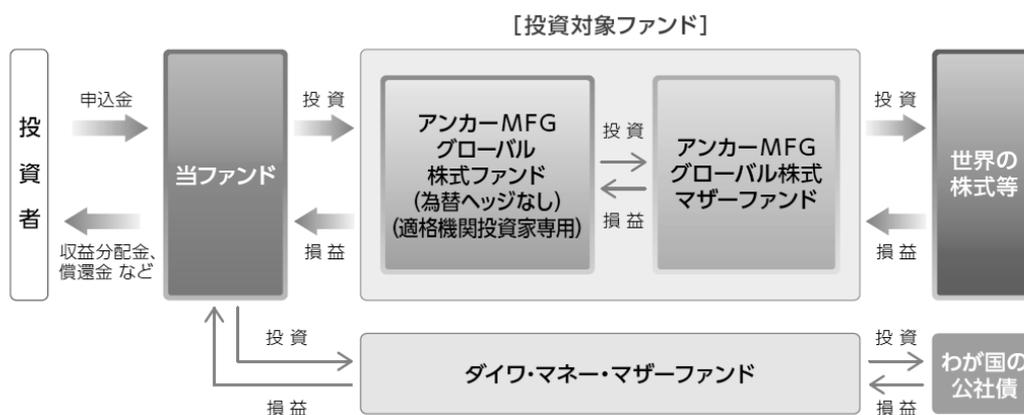
Ⅰ ファンドの目的・特色

ファンドの目的

日本を除く世界の金融商品取引所上場株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日本を除く世界の金融商品取引所上場株式等に投資します。
(注)「株式等」…DR(預託証券)およびリート(不動産投資信託証券)を含みます。
2. 株式等の運用は、マゼラン・アセット・マネジメント・リミテッドが担当します。
3. 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、世界の株式等に投資します。



※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

Ⅰ 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク(株価の変動、リート価格の変動)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※一銘柄当たりの組入比率が高くなる場合があります。

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

Ⅰ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 <上限> 3.3% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.1275% (税抜 1.025%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.825% (税抜 0.75%)	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.9525% (税込) 程度	
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限があります。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
- 投資信託にはクーリング・オフ制度は適用されません。

世界セレクトティブ株式オープン
 世界セレクトティブ株式オープン（年2回決算型） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	